

第24回日本保健医療行動科学会学術大会 ヘルスケアの現在と未来 — 気づきと行動変容のために —

期 日：2009年6月27日(土)～28日(日)

会 場：甲南大学（兵庫県神戸市東灘区岡本8-9-1）

プログラム

第1日目：6月27日(土)

- 9:00 受付/開場
9:30 開会宣言
9:30-12:00 一般演題口頭発表 11:00-13:15 理事会/顧問・評議員会
13:30-14:00 大会挨拶・総会
14:00-15:00 基調講演「ヘルスケアと医療倫理」谷口文章氏(第24回大会長)
15:15-17:45 体験学習ワークショップ：
サイモントン療法 講師：田村祐樹氏(彦根市立病院)
ナラティブ・アプローチ 講師：中川 晶氏(大阪産業大学)
アロマセラピー 講師：相原由花氏(関西医科大学)
ミュージック・セラピー 講師：石井豊子氏(アイ・プロジェクト統合医療研究所)
18:00-20:00 懇親会(甲南大学5号館1階Café Pensée)

第2日目：6月28日(日)

- 9:00 受付/開場
9:30-12:00 一般演題口頭発表 11:30-12:30 一般演題ポスター発表・討論
12:00-13:30 昼休み
13:30-14:30 特別講演「日本におけるグリーフケアの課題」
高木慶子氏(聖トマス大学客員教授・「生と死を考える会 全国協議会」会長)
司会：谷 荘吉氏(薬師山病院ホスピス部長)
14:45-17:30 シンポジウム「気づきと行動変容のために」
モデレーター：元村直靖氏(大阪教育大学), 任 和子氏(京都大学附属病院)
パネリスト：内藤いづみ氏(ふじ内科クリニック)「ホスピスケア：生きぬくための支援」
坂口幸弘氏(関西学院大学)「グリーフケア：悲しみに寄り添う」
神田美子氏(京大病院「にこにこトマト」)
「ここは egao になれたかな?：小児科ボランティア活動における気づき」
西松央一氏(西松医院)「笑いケア：笑いの治療力」
17:30-17:40 閉会の辞

- 主 催：日本保健医療行動科学会
後 援：大阪 生と死を考える会
参 加 費：会 員(一般) 5,000 円
非会員 6,000 円
学 生 3,000 円
1日コース非会員 3,000 円
懇 親 会：一般(会員・非会員) 5,000 円
学 生 3,000 円

問合せ先：第24回日本保健医療行動科学会学術大会事務局
〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1
甲南大学文学部 谷口研究室気付
TEL/FAX: 078-435-2368
e-mail: fumiaki@konan-u.ac.jp
学会 URL: <http://jahbs.info/>



日本保健医療行動科学会